

第6章 視野の広い、明るく、たくましい人づくり

① 豊かな人間性や創造性をはぐくむ教育の推進

施策指標の動き

■で網掛けしている指標値は見込値です。
 達成度を進捗率の範囲に応じて5つに区分しています。
 AA...進捗率100%以上, A...進捗率70%以上100%未満, B...進捗率40%以上70%未満, C...進捗率0%以上40%未満,
 C-...進捗率マイナス

施策指標名	当初値	H13	H14	H15	H16	H17	目標値 (H17)	達成度	達成状況の評価 (後期実施計画5年間)
学校が独自で設定している教科の科目数(科目)	57 (H12)	104	110	147	229	269	120	AA	新教育課程が実施され、各学校においては、県立高校再編計画により特色ある教育課程編成の工夫を推進したことから、指標値は目標を達成した。
社会人講師の導入校数(校)	22 (H12)	24	29	32	37	40	43	A	コミュニティーチャーは、本年2月1日現在で1,026名登録済。県立高校で40校の活用があり、指標値は概ね目標値を達成した。他に障害児教育諸学校3校でも活用している。
高校生の社会参加活動事例数(件)	937 (H12)	969	993	998	1007	1007	1000	AA	高校生に社会性を育成することの重要性を各学校が認識し、充実した内容の社会参加活動が実施でき活動件数も年々伸びてきたことから、指標値は目標を達成できる見込み。
中学生の職場体験・ボランティア活動実施校数(校)	10 (H12)	60	107	95	91	96	108	A	いきいき・なら体験事業の成果を引き継ぎ、また、豊かな体験活動推進事業、キャリア教育実践プロジェクトなど体験活動を推進したことから、指標値は目標を概ね達成した。
高等学校等進学率(%)	97.5 (H12)	97.5	97	97.6	97.3	97.5	98	C	各奨学金貸与事業の貸付枠については、ほぼ貸与枠を満たす応募があったが、雇用情勢の悪化や進路選択の多様化等により、指標値は当初値なみに留まった。
へき地の学校における体験活動・文化交流の回数(回)	80 (H12)	85	87	101	100	100	100	AA	学校数は減少しているが、子ども達の間関係を深め、コミュニケーション能力や豊かな表現力の育成を図るため、活動を活発に行なったことから、指標値は目標を達成できる見込み。
コンピュータで教科等の指導ができる教員の割合(%)	23 (H11)	42	46	53	63	71	100	B	小学校・高等学校・障害児教育諸学校については、概ね目標を達成できているが、中学校において目標を達成できていない状況にあることから、指標値は目標を下回る見込み。
県立の大学における公開講座等の受講者数(人)	2784 (H11)	4802	5311	5861	4696	4528	5000	A	講義の開催日時等の影響により、ここ数年参加者は減少傾向にあるが、地域に密着した特色ある講座の実施により、指標値は概ね目標を達成した。